

建築・土木・プラント用

コーティング材

ShinEtsu

信越シリコン



耐久性、耐候性に優れた高性能コーティング材

信越シリコンコーティング材は、コンクリート、モルタル、金属屋根などの面防水用に開発された〈一液型〉コーティング材です。塗布することにより基材面に確実に接着してシリコンゴムの塗膜を形成し、雨水の浸水を防ぎます。

このため、基材の防錆、防蝕にも効果を発揮します。

信越シリコンは、多彩な製品群で建築・土木分野のさまざまなニーズにお応えします。

製品特性・用途

		コーティング材		トップコート材
		Mコート56N	Sコート57	Sコート58
タイプ		水性エマルジョン	溶液	溶液
特長		希釈が容易で作業性が良い	Mコート56Nより高強度	透明度が高い光沢付与
用途例		外壁、屋上の塗膜防水、貼紙防止コート、塩害防止コート、耐候性、防水性付与	金属屋根の防錆・防食、タンク面の防錆・防食、プラント設備のライニング、屋上の塗膜防水、塩害防止コート、耐候性、防水性付与	タイル・金属の艶出し、Mコート・Sコートのほか各種塗料の塗膜材のトップコート
硬化前	外観	乳濁液	ペースト状	無色透明液体
	比重	1.04	1.25	0.96
	不揮発分(%)	40	75	35
	粘度(Pa·s)	7	5	7
	溶媒	水	キシレン	トルエン
指触乾燥時間(分)		120	20	3
硬化後	性状	シリコンゴム	シリコンゴム	シリコンレジン
	密度	1.09	1.51	1.15
	硬さ(デュロメータ)	42	60	93
	引張強さ(MPa)	2.7	2.9	6.0
	切断時伸び(%)	640	230	130
	色種類	クリアー	グレー、シロ、ブラック	クリアー
荷姿		1kg(ポリビン), 17kg(丸缶)	1kg(丸缶), 20kg(角缶)	1kg(角缶), 16kg(角缶)

(規格値ではありません)

Mコート56N・Sコート57 の特性試験結果

製品名	Mコート56N			Sコート57			試験条件
	硬さ(デュロメータ)	引張強さ(MPa)	切断時伸び(%)	硬さ(デュロメータ)	引張強さ(MPa)	切断時伸び(%)	
紫外線照射試験	42	2.7	640	55	2.9	230	サンシャインウェザーメーター照射時間 初期
	45	3.4	620	53	2.8	220	サンシャインウェザーメーター照射時間 200h
	54	2.7	450	52	2.8	210	サンシャインウェザーメーター照射時間 600h
	45	2.3	480	51	2.9	220	サンシャインウェザーメーター照射時間 1200h
	45	2.2	470	52	3.0	210	サンシャインウェザーメーター照射時間 2200h
耐薬品性試験	42	2.7	640	58	2.9	210	ブランク
	52	1.6	320	56	2.7	210	耐水性 50°C×168h
	45	1.9	550	55	2.8	210	耐塩水性 10%NaCl溶液 20°C×168h
恒温乾燥機による加熱試験	42	2.7	640	55	2.9	230	初期
	49	2.6	530	56	3.1	210	150°C×10h
	50	2.6	480	58	2.8	220	150°C×20h
	48	2.7	480	56	2.9	220	150°C×30h
	43	2.6	540	57	3.0	200	200°C×10h
	44	2.7	510	57	2.9	200	200°C×20h
	43	2.9	530	59	3.1	190	200°C×30h

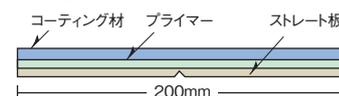
JIS K 6249

(規格値ではありません)

クラックに対する塗膜の追従性(ゼロスパン試験)

製品名 \ 塗膜厚み	0.1mm	0.2mm	0.5mm	0.8mm	1mm
Mコート56N(mm)	0.9	1.2	1.6	4.2	4.5
Sコート57(mm)	0.3	0.5	0.9	1.3	2.0

〈ゼロスパン試験材料〉



特長

1. 耐熱性・耐寒性

耐熱・耐寒性にすぐれ、 $-40^{\circ}\text{C}\sim+150^{\circ}\text{C}$ の幅広い温度範囲にわたって、ゴム弾性を保持します。

2. 耐久性

日光、風雨、紫外線、オゾンなどに対し、きわめて安定した特性をそなえ、長年暴露された後もゴム特性には変化が少なく、ひびわれ、ふくれ、変色などの劣化はみられません。

3. 防水性・はっ水性

塗膜としてできたシリコンゴムは、表面張力が低く、はっ水性、防水性にすぐれています。

4. 作業性

1液型ですので作業性にすぐれています。はけ塗り、ローラー塗り、スプレー塗り(エアレスタイプ)が可能です。

5. 接着性

ほとんどの材質によく接着します。しかし、材質によっては接着力が不足することがありますので、プライマーの併用をおすすめします。

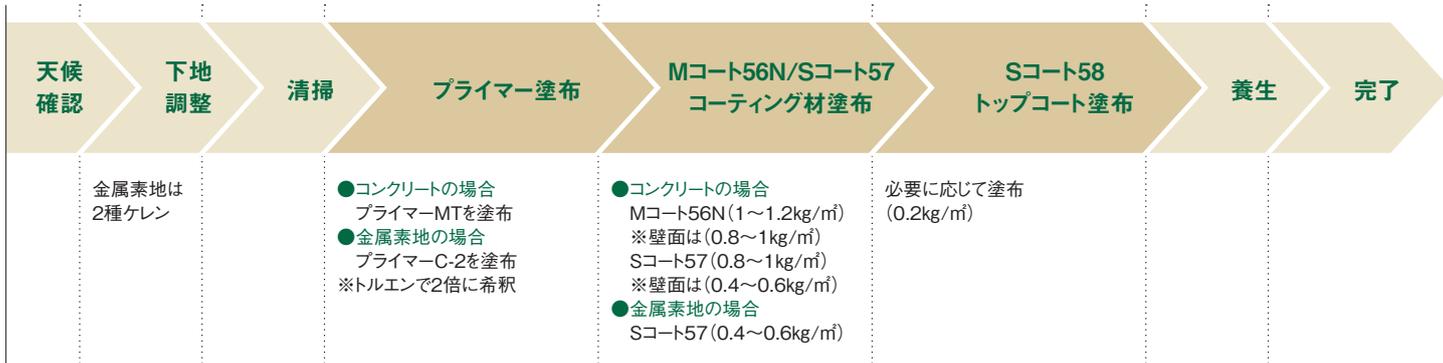
6. 通気性

塗膜としてできたシリコンゴムは、ガス透過率が大きく、水蒸気などのガスをよく通します。

プライマー

製品名	プライマーC-2	プライマーMT
溶媒	脂肪族炭化水素、トルエン	トルエン、イソプロパノール
性状	淡黄色透明液体	無色透明液体
乾燥時間 20°C (分)	15以上	30以上
使用量 (g/m ²)	35	200
適用基材	ガラス、ホーロー、タイル、磁器、金属	石材、モルタル、スレート、コンクリート、木材

施工手順例



屋上への塗布



スプレー塗布



刷毛塗り



ローラー塗布

取扱い上の注意事項

品質・保存・取り扱いについて

- (1) 保管中に樹脂が沈降する場合がありますので、必ず攪拌してからご使用ください。
- (2) 降雨直後、または降雨が予想される場合の施工は、良好なシリコンゴム塗膜の形成を妨げますので、作業を中止するか、または雨の降らない養生を行ってください。
- (3) 被着材質に最も適する製品(コーティング材、プライマー)を選択してください。
- (4) 施工工具は、使用后直ちに清掃、洗浄し、調整しておいてください。
- (5) 熱・光・酸・アルカリなどによって変質することがあります。汚損を避け、密栓して、 $0\sim 25^{\circ}\text{C}$ の雰囲気中に保存してください。
- (6) 信越シリコンコーティング材(プライマー含む)には消防法の法規制を受けるものがありますので、火気厳禁など、法に基づいた保管・取り扱いが必要です。

安全・衛生について

- (1) 施工時には、ゴム手袋などを着用して皮膚、粘膜へ付着しないようご注意ください。付着した場合は、直ちにウエス、ガーゼなどで拭き取った後、石けんと流水で十分に洗い流してください。なお、換気が不十分な場所での作業においては、有機ガス用防毒マスクを着用してください。
- (2) 溶剤を含む製品は、換気下で取り扱い、溶剤蒸気を吸わないように十分ご注意ください。

- (3) 万一、目に入った場合は直ちに大量の水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
- (4) 子供の手の届かないところに保管してください。
- (5) ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは、当社ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、ウェブサイトに掲載されていない場合は、担当営業部署までご依頼ください。

消防法による危険物分類

		品名
非危険物		Mコート56N
第四類	第一石油類	Sコート57、Sコート58、 プライマー-C-2、プライマー-MT

※内容量1kgの製品については1梱包10本入りです。

シリコンコーティング材についてのお問い合わせは

本社 シリコン事業本部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング
営業第四部(シーラント) ☎ (03)6812-2411

大阪支店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-11-4 損保ジャパン肥後橋ビル ☎ (06)6444-8226

名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-28 桜通豊田ビル ☎ (052)581-6515

福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-20 日之出天神ビル ☎ (092)781-0915

ご用命は

- 当カタログのデータは、規格値ではありません。また記載内容は仕様変更などのため断りなく変更することがあります。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。なお、ここで紹介する用途や使用方法などは、いかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは、当社ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、ウェブサイトに掲載されていない場合は、担当営業部署までご依頼ください。
- 当社シリコン製品は、一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用することの安全性をご確認のうえご使用ください。なお、医療用インプラント用には絶対に使用しないでください。
- このカタログに記載されているシリコン製品の輸出入に関する法的責任は全てお客様にあります。各国の輸出入に関する規定を事前に調査されることをお勧め致します。
- 本資料を転載されるときは、当社シリコン事業本部の承認を必要とします。



当社のシリコン製品は品質マネジメントシステムおよび環境マネジメントシステムの国際規格に基づき登録された下記事業所および工場にて開発・製造されています。

群馬事業所 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0004 JCQA-E-0002)
直江津工場 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0018 JCQA-E-0064)
武生工場 ISO 9001 ISO 14001
(JQA-0479 JQA-EM0298)

<https://www.silicone.jp/>